

出前講座企画書

家庭教育学級やPTAの学習会、講演会、虐待の未然防止に、子育て中の母親・父親のための講座等にご活用ください。



【子どもや養育者のリアルな現状を共有するために】

テーマ：チャイルドラインから見える子どもの状況や子育てのヒント

目的：子どものリアルな声や傾向（プライバシーに配慮して）、背景に垣間見える社会をお話しし、聞くことの効果や子育てへのヒント等を参加者とともに意見交換や交流をする。

時間：60分または90分コース（要望に応じて対応）

対象人数：子育て当事者 子どもにかかる関係者 行政関係者等 15名～30名

講師：当団体事業担当理事2名 経費：1万円+交通費実費

児童生徒向け出前講座
「命の講座」もご活用ください。内容、時間とも要相談

テーマ：ママパパラインから見える養育者の現状や子育てのヒント

目的：養育者（特にママ）たちがかかえているリアルな現状（プライバシーに配慮して）と、聞くことによる効果や子育てへのヒント等を、参加者とともに意見交換や交流をする。

時間：90分（要望に応じて対応） 対象人数：子育て当事者 子育て支援者 行政関係者等 15名～30名

講師：ママパパライン担当理事 経費：1万円+交通費実費

【NPO基盤強化支援】

テーマ：NPO基盤強化サポート

目的：法人設立 NPO会計基準 活動計算書作成 注記 貸借対照表 財産目録作成 所轄庁提出書類等のサポート
相談時間・経費：1時間2,500円 対象：千葉県内のNPO法人・NPO法人設立をめざす団体 講師：当団体スタッフ

シンポジストの依頼があれば参加します。子どもや子育て支援関係

子どものための舞台芸術鑑賞・ワークショップをコーディネートします

特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター概要

◆1988年11月 千葉県子ども劇場おやこ劇場協議会発足

1998年6月 子ども劇場千葉県センターに改組

1999年5月28日 特定非営利活動法人設立

2013年12月6日 第2回エクセレントNPO大賞市民賞にノミネートされ表彰された

2020年3月19日 「千葉日報地域きずな賞」受賞

2022年11月1日 令和4年度千葉県教育功労賞表彰

◆賛助会員（随時募集中）

個人会員 年会費 一口 5,000円 団体会員（NPO）年会費 一口 5,000円

団体会員（企業）年会費 一口 10,000円

◆2025年6月現在 団体正会員21人 個人正会員24人 賛助会員4団体11人 ボランタリー会員168人 理事19名

監事2名 通常総会毎年1回 理事会隔月開催



特定非営利活動法人子ども劇場千葉県センター



〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-17-6 サンコート新千葉102号

Facebook やってます

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263

E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp

URL <https://chiba.gekijou.org/>

特定非営利活動法人子ども劇場千葉県センター

2025年度事業のご案内

～子どもにとっていちばんよいことを 子どもといっしょに考える～

「子ども大綱」には「子どもまんなか社会」が謳われており、すべての子ども・若者が、身体的・精神的・社会的に「切れ目なく、ウェルビーイングの向上を図ることが重要である。」と書かれています。

病院や児童福祉施設の子どもたちが笑顔になる贈りもの事業



2008年から2024年
年度17年間の実績

12病院 35施設
延べ282回
総参加者：11,291人

自己肯定感を高めるあそび ワークショップ体験 22か所で実施します！



○ワクワク工作・あそびなど、病院・施設用に開発されたワークショップの実施【令和7年度子どもゆめ基金助成】
長期入院している子どもや福祉施設にいる子どもたちが、参加型で「楽しくあそび・体験すること」と「子どものQOL向上」や「自己肯定感向上」をアートで地域から応援することを目的としています。子どもの成長発達にとって、仲間といっしょに楽しく「あそぶ」ことやワクワクする「体験」が必要不可欠です。病院や児童福祉施設向けにプログラム化した工作や音楽、遊び等のワークショップを届け、付き添う保護者や職員も一緒に体験します。2025年度実施予定：22か所 7病院 7児童相談所 5養護施設 3放課後等デイサービス

文化芸術を活用した連携と協働の子育て支援事業 「0歳～2歳児と養育者の笑顔 with あーと」

将来生きていく基本となる好奇心、共感力、協調性、コミュニケーション力といった『非認知能力』『愛着形成』を身につけるのに最適な時期は「乳幼児期」であることに着目した事業です。基本的な人格形成がされる乳児期であり、子育ての戸惑いが多いこの時期に、こうした芸術的なプログラムが子育て支援にも有効です。

☆市町村と連携し、子育て支援施設や乳児院、母子ホーム等で、プロのパフォーマーによるわらべうた、人形劇、ダンス、歌などのワークショップを行い、親子でふれあってあそびます。☆芸術的アプローチによる子育て支援プログラムとして有効性が実証され、施策反映につなげ、応援する市民とのネットワークを強化します。

【2020年度から2024の5年間の実績】

延べ43市2町104か所 令和6年ちばぎんハートフル助成
乳幼児とその親・大人の参加者数：3,168人



【2025年度】は、WAM助成事業助成により、
3市（千葉市 習志野市 袖ヶ浦市）で15回のワーク
ショップを実施し、乳幼児応援のネットワークづくりをします。



文化庁委託事業「令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」 ～芸術家の派遣事業～ NPO法人等提案型 32校実施予定

県内の小学校、特別支援学校に、一流の芸術家を派遣し、講話、実技披露、実技指導を実施します（体験型ワークショップ）。子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うと共に、優れた文化芸術の創造に資することを目的とした事業です。総合的学習の時間、国語、音楽、図工など教科の授業として行います。ワーク内容例：歌舞伎 狂言 落語 和太鼓 音楽 ミュージカル バレエ 歌唱 パントマイム 演劇表現 朗読工作等、多彩なプログラムで実施しています。実施期間：2025年6月2日～2026年2月27日 32校予定。（平成27年度39校、平成28年度・29年度は70校、平成30年度は76校、令和元年度77校、令和2年度80校、令和3年度92校 令和4年度91校 令和5年度26校 令和6年35校）（10年間の実績 656校 参加者数28,294人）

評価の内容に、より専門的な見解や、子どもたちの変容に鋭さを感じることや、プロの芸術家のプログラム構成の視点が加わってくるほど深く受けとめられ、多角的な評価を得ることができた。子どもたちをめぐる環境では成長過程での格差の拡がりが懸念され、各分野での体験の格差をつくるないとりくみが求められている。子ども劇場では文化体験の格差をなくしていくことをすすめてきたが、年間35校では焼け石に水の状態で、すべての学校で教科の授業と同等の位置づけで取りくむ豊かな教育が実現するよう、企画提案を続けたい。（2025年3月10日ぐるっと房総108号より）



子どもゆめ基金助成 「出前で届ける子どものあそび*アート*交流体験 2025」

主に小学生を対象に、子どもの体験・交流の機会をつくり、おもいきり体を動かし、心身を発散し遊びます。身近で日頃から親しんでいる児童センターや児童館等5か所で、プロの芸術家が出前でコマ回しやけん玉、ワクワクするあそび、ダンスを届け、あそび体験交流をします。

●船橋市葉元台児童ホーム ●松戸市野菊野こども館 ●八街市八街児童館 ●佐倉市老幼の館児童館
●市川市妙典こども地域交流館 ★武田勉(こまとけん玉) ★大潤弘幸(コミュニケーションあそび)

★安西真幸(ダンス) ★大森靖枝(コミュニケーションあそび)

2024年度までの実績：98か所 173回 参加者数：4,268人

学童期の子どもは主体的なあそびや豊かな体験により、想像力や好奇心、達成感、自己肯定感情、QOL向上といった「生きる力」を獲得する大切な時期です。が、携帯スマホ等の普及で声を出して対話することや、コミュニケーションをとる機会が、子どもの日常から消えつたり憂慮すべき事態です。ますますリアルな遊びやナマの体験を意識して行う必要があります。夢中で遊び 体験をした子どもたちの顔は、満足そうなスッキリとしたいい笑顔です！

（2025年3月10日ぐるっと房総108号より）



「子どもアートステージファンド」

～子どもと舞台芸術との出会いの機会を千葉県内にひろげることを応援します～

振込先 ■郵便振替
【口座番号】00270-2-100432
【加入者名】子どもアートステージファンド

- 子どもの舞台芸術体験ひろば
- 子どもと親のためのはじめてのおしばい
- 病院や福祉施設の子どもが笑顔になる贈り物

チャイルドライン千葉



チャイルドラインのやくそく
○ひみつはまもるよ。
○どんなこともいつしょに考える
○名前はいわなくてもいい。
○切りたいときは切っていい。



ハンドブック発行

チャイルドラインは、18歳までの子どもがかけられる子ども専用の電話です。どんな子どもにも、どんなことにも寄り添う姿勢を大切にして「子どもの今」をしっかりと受けとめています。指導や指示ではなく、子どもとの信頼関係を築きながら、じっくりと聴いています。子どもたちにとって安心できる「心の居場所」のひとつになっています。

■2024年4月～2025年3月までに受けた件数 5,473件(電話4,721件 ネットでんわ 178件 チャット 574件)
■年齢層：就学前 0% 小学生 7.4% 中学生 12.0% 中卒～18歳 22.7% その他・不明 57.9%
■主訴：学校 19.3% 部活 1.7% 性 17.6% 家庭 10.3% 職場 0.2% ネットトラブル 0.6% 地域 1.8% 自分 48.5%

後援会・寄付者 募集！

多くの皆様からの後援会費・寄附金応援によって運営されています。随時受け付けています。

☆後援会 会費(年会費)・個人1口 2,000円 団体1口 10,000円

☆寄附金 金額は自由

■郵便振替 口座記号番号:00290-5-135849 口加入者名:チャイルドライン千葉

赤い羽根共同募金 一般市民の協賛等で開設されています

●全国統一フリーダイヤル
0120-99-7777 毎日 16:00～21:00

携帯から
もかけら
れます



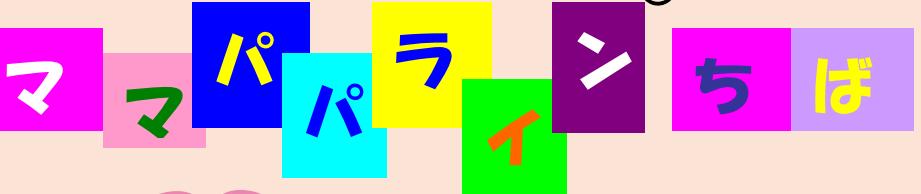
●ネットでんわ
毎週 月曜・第1木曜
16:00～21:00

●チャット
毎週 月・火・水・木・金・土曜 16:00～21:00
(年末年始除く)

赤い羽根共同募金助成でアドカードを作成

あなたをひとりにしない・させない！ママパパライン

® 2008年3月商標登録



043-204-9390
毎週金曜日
10:00～16:00

2024年4月～2025年3月までに受けた件数 196件 (平均通話時間45分)

ママパパライン全国キャンペーン：
2026年2月2日(月)～2月7日(土)まで毎日6日間開設します



ママパパライン
QRコード

■乳児・幼児・小学生をもつママ・パパの子育ての悩みや不安な気持ちを聞く専用電話です。

■子育て経験のある先輩ママ・パパたちが、あなたの気持ちを受け止め、やさしくお聞きします。

■なまえ・住所などはおききしません。安心してゆっくりおはなしください。

■電話だからこそ、何でも言える。気軽にダイヤルを！

「ママパパラインちば」は、赤い羽根共同募金 一般市民の協賛等で開設されています。

NPO法人子ども劇場千葉県センター

ネットワーク事業

県内の子ども系NPOや、子どもの人権関係団体との連携によるネットワーク事業を推進しています。子どもの人権に関わる様々な学習や交流、虐待の未然防止、子どもの権利条約を推進する事業等です。